

平成23年行政事業レビューシート

(環境省)

事業名	大気汚染物質等健康影響評価事業費		担当部局庁	環境保健部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～		担当課室	環境安全課		早水 輝好		
会計区分	一般会計		上位政策	7-4環境保健に関する調査研究				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>現在国民の5～6人に1人が罹患するとも言われる花粉症について、花粉の飛散の仕方についての科学的な解明を行った上で、花粉飛散の予測情報をできるだけ早期かつ正確に、国民に広く提供する。 また、近年急速に飛散量が増大している黄砂について、日本における黄砂による健康影響等の科学的知見が不十分であることから調査研究を実施し、健康影響に関する知見の確立を図る。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>1. 花粉症について 花粉症についての基礎調査や花粉の飛散の仕方についての実態把握等を行い、その結果を基に、花粉総飛散量、飛散開始時期、花粉飛散終息時期等を予測し、一般に情報提供を実施する。 2. 黄砂について 黄砂による健康影響についての国内外の知見の収集を行うとともに、疫学調査等を実施する。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	29	30	24	27	
		補正予算	-	0	0	0		
		繰越し等	-	0	0	0		
		計	-	29	30	24	27	
	執行額	-	34	26				
執行率(%)	-	117%	87%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	当事業は、花粉や黄砂についての情報収集及び研究を実施するほか、花粉飛散に係る予測を実施するものであるため、その成果について、目標を数値化して設定し、評価することは困難。		成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	当事業は、花粉や黄砂についての情報収集及び研究を実施するほか、花粉飛散に係る予測を実施するものであるため、その活動実績を数値化して示すことは困難。		活動実績 (当初見込み)					() ()
単位当たりコスト	(円/)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	24	27	日本における黄砂による健康影響について、これまで科学的知見が非常に少ない状況であったが、近年研究報告が増えてきていることから、そうした情報の収集を一層進めるとともに、特に科学的知見が少ない疫学調査の充実を図る必要があるため				
計	24	27						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>○花粉症については、花粉総飛散量や花粉飛散開始・終息時期の予測モデルの精緻化が進むとともに、新たに飛散ピーク時期の予測を実施する等の進捗があった。しかし、一部には予測精度が十分に高いとは言えないものもあり、今後更なる精緻化を進める必要がある。</p> <p>○黄砂の健康影響については、知見の収集を進めるとともに、疫学的手法を用いた分析を行うためのデータの収集を行った。今後は、収集したデータに基づき、更に分析を行い調査研究を進める必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>問題点・課題を整理し、事業の見直しを図る必要があるが、黄砂の環境影響にかかる経費については、必要性が高く、予算を増額し、事業内容の充実を図るべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

環境省
26百万円

「花粉飛散量、時期等の予測、及び各種情報提供に係る調査・検討」に係る企画立案
「黄砂による健康影響調査、検討」の企画立案
「黄砂の健康影響に関する情報収集、文献調査」の企画立案

【一般競争】

A.NPO法人花粉情報協会
23百万円

「花粉飛散量、時期等の予測」の実施、「各種情報提供に係る調査、検討会」の実施

【一般競争】

B.日本エヌ・ユー・エス(株)
2百万円

「黄砂による健康影響疫学調査」の実施、「黄砂健康影響評価検討会」の設置・開催

【少額随意契約】

C.産業医科大学ヘルスマネジメントシステム有限責任事業組合
1百万円

「黄砂による健康影響に関する疫学調査実施のためのデータベース作成」の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.NPO法人花粉情報協会			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	花粉症に関する調査・検討	23			
計		23	計		0
B.日本エヌ・ユー・エス(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	黄砂による健康影響調査検討	2			
計		2	計		0
C.産業医科大学ヘルスマネジメントシステム有限責任事業組合			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	黄砂による健康影響に関する疫学調査実施のためのデータベース作成	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人花粉情報協会	花粉症に関する調査・検討	23	1	82%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本エヌ・ユー・エス(株)	黄砂による健康影響調査検討	2	2	61%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	産業医科大学ヘルスマネジメントシステム有限責任事業組合	黄砂による健康影響に関する疫学調査実施のためのデータベース作成	1	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					